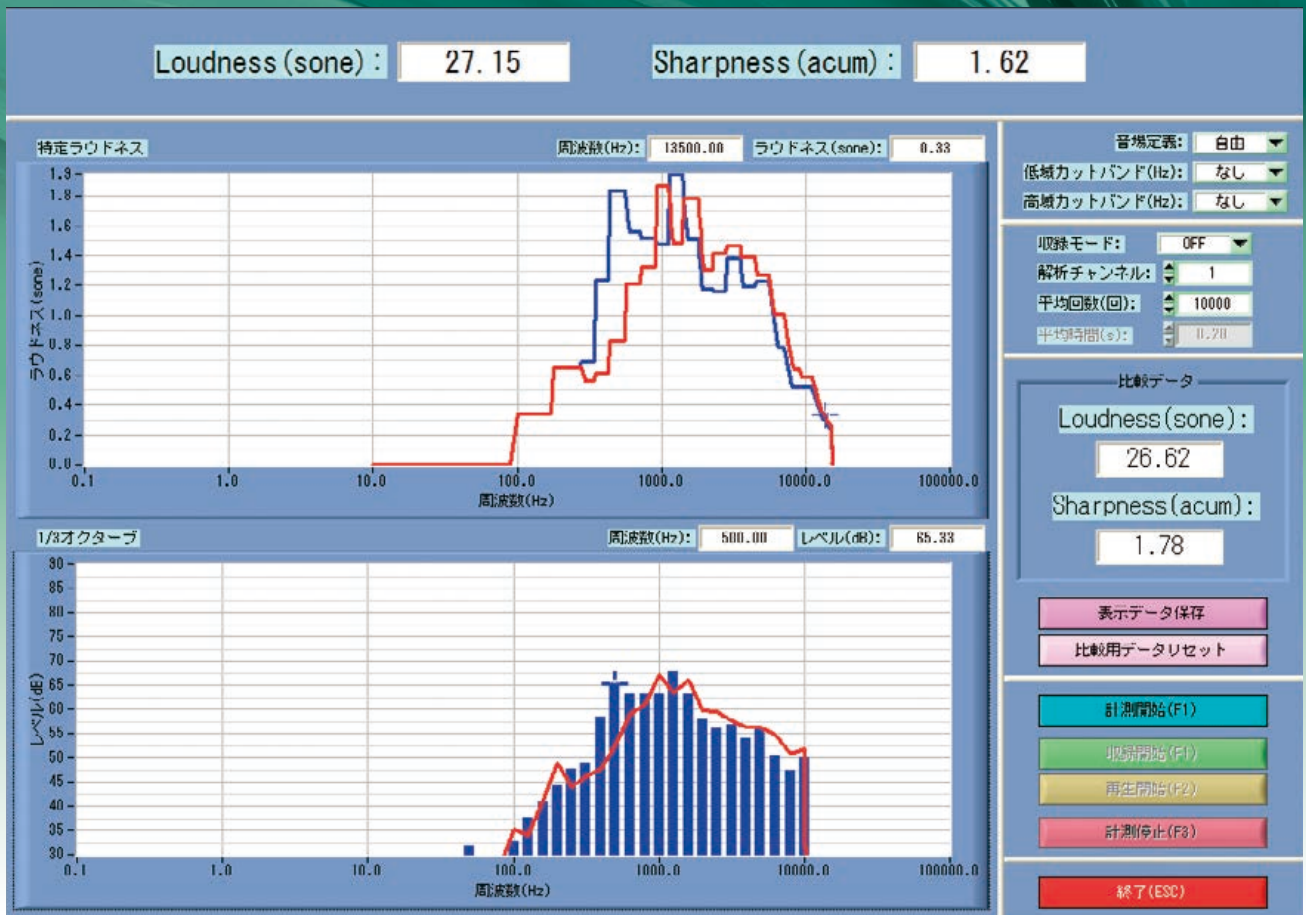


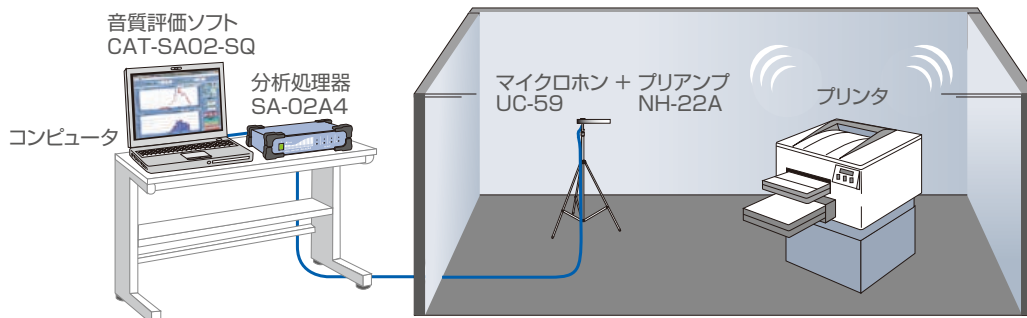
多チャンネル分析処理器 SA-02 用ソフトウェア 音質評価ソフト CAT-SA02-SQ

(本製品はキャテック株式会社の製品です)



ラウドネス・シャープネス

製品を選択するにあたり、その製品から発生する音は、価格・性能・色と並び重要な要素と言えます。製品から発生する音で、心地よい音、不快な音と覚めるのは個人の主観で知覚されます。そこで人がどのように音を感じているかを数値化するための評価（心理音響評価）が必要となります。音質評価ソフトCAT-SA02-SQは、分析処理器SA-02やその他の計測システムで測定されたデータから、心理音響の評価を数値で表すことができます。



■ 算出可能な主な音質評価量と単位

- **ラウドネス／過渡ラウドネス N [sone]**

音の大きさ

- **シャープネス S [acum]**

低音と高音のバランス

- **ラフネス R [asper]**

変動強度よりも早い時間変動を示し、音の粗さを表現

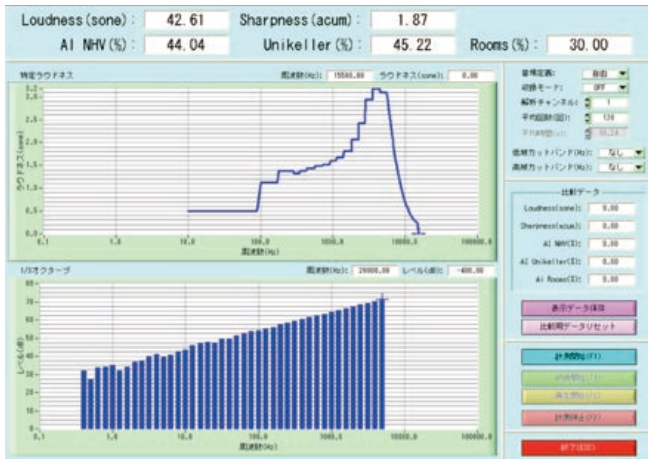
- **変動強度 F [vacil]**

音の大きさの時間変動具合

- **トーン性評価 [dB]**

周波数成分のピークの鋭さ（純音の卓越性）

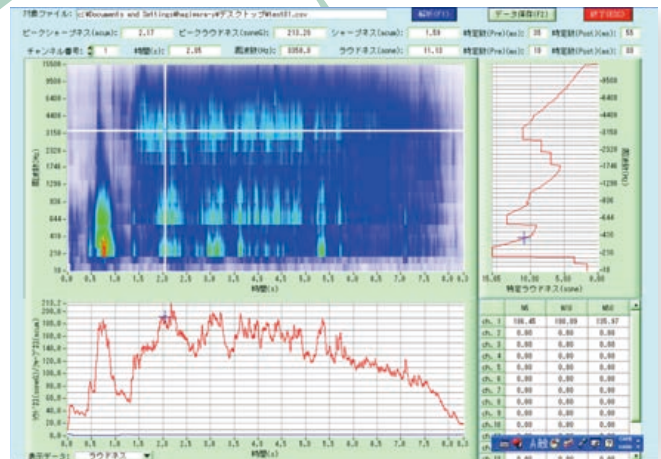
■ 音質評価の表示例



ラウドネス・シャープネス

定常音に対してラウドネス・シャープネスを演算します。

- 適用規格 ISO 532



過渡ラウドネス・シャープネス

音圧レベルの変化がある音源に対し、ラウドネスを演算します。ラウドネス・シャープネスの時間変化、瞬時値、ピーク値、時間率レベル (N5・N10・N5) の評価ができます。

- 適用規格 DIN 45631



ラフネス・変動強度 (定常)

定常的な音源に対し、ラフネス・変動強度を演算します。



トーン性評価

Tone-to-Noise Ratio・Prominence Ratioの2種類が有ります。

- 適用規格 ISO 7999, ANSI S1.13, ECMA-74



当社は、認定基準としてISO/IEC 17025 (JIS Q 17025)を用い、認定スキームをISO/IEC 17011に従って運営されているJCSSの下で認定されています。JCSSを運営している認定機関 (IA Japan) は、アジア太平洋試験所認定協力機構 (APLAC) 及び国際試験所認定協力機構 (ILAC) の相互承認に署名しています。当社の品質保証課は、国際MRA対応JCSS認定事業者です。JCSS0197は品質保証課の認定番号です。

ISO14001 本社・東海営業所
 西日本営業所 認証取得
 ISO9001 本社・東海営業所
 西日本営業所・九州リオン・リオン・Eセンター 認証取得



*本カタログ掲載の会社名、商品名は一般に各社の登録商標または商標です。*本カタログ掲載の各製品のデザイン・仕様などは予告なく変更する場合があります。

技術相談受付 ☎ 0120-26-1566 当社の休日および土・日・祝日を除く 9:00~12:00 / 13:00~17:00	本社・営業部 〒185-8533 東京都分寺市東元町3丁目20番41号 TEL.042-359-7887 FAX.042-359-7458
	西日本営業所 〒530-0001 大阪市北区梅田2丁目5番5号 横山ビル TEL.06-6346-3671 FAX.06-6346-3673
	東海営業所 〒460-0002 名古屋市中区丸の内2丁目3番23号 和波ビル TEL.052-232-0470 FAX.052-232-0458
	九州リオン(株) 〒812-0039 福岡市博多区冷泉町5番18号 TEL.092-281-5366 FAX.092-291-2847
	上海理音科技有限公司 郵編200233 中国上海市徐匯区宜山路900号 科技産業文化大樓 C区501室 TEL.021-5423-5082 FAX.021-5423-5266
	リオンサービスセンター(株) 〒192-0918 東京都八王子市市兵衛2丁目22番2号 TEL.042-632-1160 FAX.042-632-1140